

教育・保育の量の見込みについて

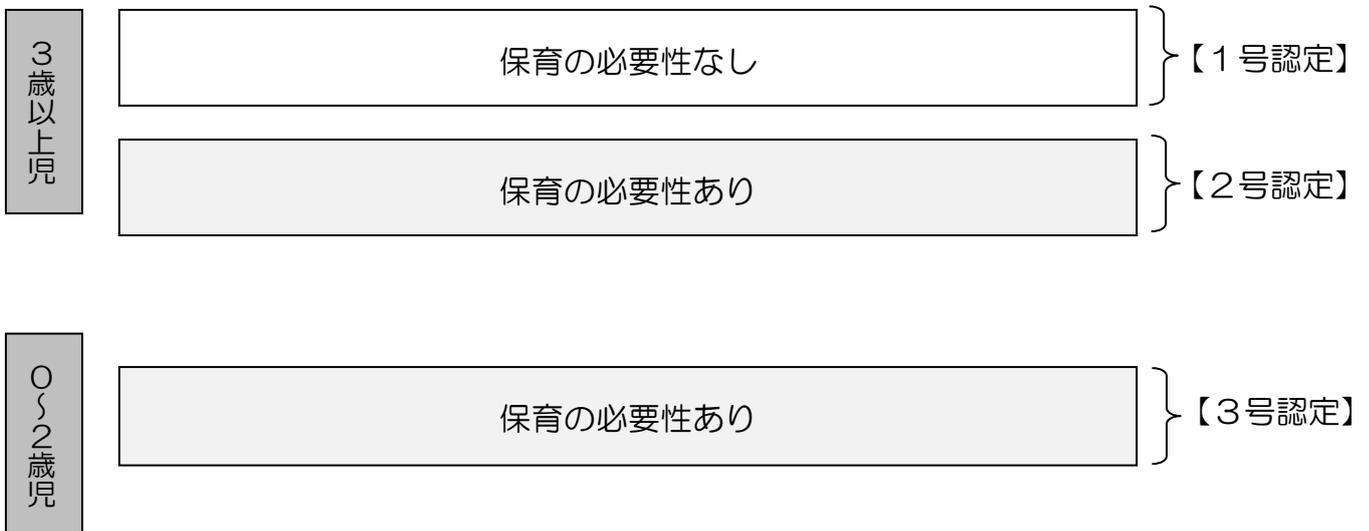
記載内容は現時点で国及び大阪府から提示のあった情報に基づき記載又は算定したものであり、今後国の動向等により変更となる可能性があります。

1 「認定区分」の導入

新制度では、パートタイムなど短時間就労の保護者のお子さんも、保育が利用できるように、「保育の必要量の認定（認定区分）」が新たに導入されます。
 量の見込みは、区分ごとに算出します。

認定区分	対象児童	保育の必要性の有無	対象施設・事業	対象家庭
1号	3～5歳	保育の必要性なし (教育標準時間認定)	幼稚園 認定こども園	専業主婦(夫)家庭 就労時間短家庭
2号	3～5歳	保育の必要性あり	認定こども園 保育所 地域型保育	ひとり親家庭 共働き家庭(パート タイム含む)
3号	0～2歳	保育の必要性あり	認定こども園 保育所 地域型保育	

【分類イメージ】



2 量の見込み

年度		27年度			28年度			29年度			30年度			31年度		
認定区分		1号	2号	3号												
区 域	北部区域	423	609	537	423	609	536	423	608	535	422	607	535	422	605	534
	南部区域	473	648	421	472	647	419	470	646	419	470	645	419	469	645	419
合計		896	1,257	958	895	1,256	955	893	1,254	954	892	1,252	954	891	1,250	953
幼児教育ニーズ合計		896	-		895	-		893	-		892	-		891	-	
保育ニーズ合計		-	2,215		-	2,211		-	2,208		-	2,206		-	2,203	

《参考》0～5歳の児童人口及び施設定員（単位：人）

※公立幼稚園は、大和田幼稚園、南幼稚園のみの定員

区域	北部区域	南部区域
	163号線以北	163号線以南
児童人口（H25.4.1）	2,758	2,892
公私立幼稚園	1,625	1,840
公私立保育園 （認可外保育施設除く）	1,060	853

認定区分

【1号認定】

3～5歳 保育の必要性なし

【2号認定】

3～5歳 保育の必要性あり

【3号認定】

0～2歳 保育の必要性あり